



⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）		
【効果】 災害の危険性がある時に、情報収集や安全な場所への避難など自発的行動を促し、非常時持出品や避難経路の確認など日頃からの防災意識の高揚が図られる。 また、河南、桃生地区の一部で土砂災害発生を想定した避難訓練も行うことで、津波だけに限らない様々な災害からの対策を、市内全域の住民の方々に啓発していく。		
【予算】		
訓練実施広報用チラシ、ポスターの作成等（一般財源）	390千円	
訓練研究業務委託料（復興交付金）	3,240千円	計3,630千円
⑦ 他の自治体の政策との比較検討		
他市町村の実施（予定）状況		
市町村名	内容	日程
東松島市	津波避難訓練	6月12日（日）
女川町	津波避難訓練（JR女川駅前周辺限定）	未定
気仙沼市	津波避難訓練	11月5日（土）
南三陸町	津波避難訓練	11月6日（日）
多賀城市	津波避難訓練	11月6日（日）
仙台市	水害対応及び地震対応訓練	6月12日（日）
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日		
平成28年10月 町内(区)会長及び自主防災会長への訓練参加動向調査依頼		
⑨ その他		